

上
文

接 起	受 案	昭 和 十 年 十 二 月 九 日	昭 和 十 年 十 二 月 九 日	昭 和 十 年 十 二 月 九 日	昭 和 十 年 十 二 月 九 日	昭 和 十 年 十 二 月 九 日	昭 和 十 年 十 二 月 九 日
第 四 九 八 号	第 四 九 八 号	第 四 九 八 号	第 四 九 八 号	第 四 九 八 号	第 四 九 八 号	第 四 九 八 号	第 四 九 八 号
決 裁	決 裁	決 裁	決 裁	決 裁	決 裁	決 裁	決 裁
昭 和 十 年 十 二 月 九 日	昭 和 十 年 十 二 月 九 日	昭 和 十 年 十 二 月 九 日	昭 和 十 年 十 二 月 九 日	昭 和 十 年 十 二 月 九 日	昭 和 十 年 十 二 月 九 日	昭 和 十 年 十 二 月 九 日	昭 和 十 年 十 二 月 九 日
完 結	完 結	完 結	完 結	完 結	完 結	完 結	完 結
昭 和 十 年 十 二 月 九 日	昭 和 十 年 十 二 月 九 日	昭 和 十 年 十 二 月 九 日	昭 和 十 年 十 二 月 九 日	昭 和 十 年 十 二 月 九 日	昭 和 十 年 十 二 月 九 日	昭 和 十 年 十 二 月 九 日	昭 和 十 年 十 二 月 九 日

秘書課長

長

向
閣
下
部
長
長

長

告
別
書
長
昭
和
十
年
十
二
月
九
日



打 者 省

記
 和男省管理の長
 和男省書記長
 高山 越 道 三
 橋 達 太郎
 陸軍省
 昭和二十一年十一月二十七日

(記案用紙三號ノ三) (省井換)

(日本標準規格JIS)

REEL No. A-1220

アジア歴史資料センター

軍事機密

急

陸機密人第三一四八號



文官從軍發令ノ件通

昭和十六年十二月廿七日

陸軍次官

水村兵



植場鐵三殿

十二月十九日官秘第四九四〇號ニ依リ首題ノ件別紙ノ通發令セラレ

タルニ付通牒ス

管長山政

拓南局長

後

(5)

陸軍

陸軍

(別紙)

拓務省管理局長

高等官二等

山越道三

(ハレカ)

拓務省拓南局企畫課長

拓務書記官 高等官三等三級俸

高橋進太郎

(ニハカ)

渡第一六〇〇部隊軍政部附ヲ命ス

昭和十六年十二月廿七日

軍事機密

陸軍

至急

陸機密人第三一六四號

軍政部要員出發ニ關スル件通牒

昭和十六年十二月廿八日

陸軍省人事局長

拓務大臣官房秘書課長殿

首題ノ件左記ニ依リ赴任方御通達相成度通牒ス

左記

管長

拓務省官理局長 山越道三

右一月八日發飛行機

至急

軍事機密

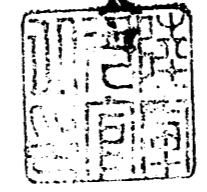
陸機密人第三一八七號

官

文官從軍發令ノ件通牒

昭和十六年十二月卅日

陸軍次官 水村兵太郎



拓務次官 植場 鐵 三 殿

十二月二十四日官秘第四九四〇號ニ依リ首題ノ件別紙ノ通發令セラレタルニ付通牒ス

陸軍

陸軍

別紙

拓務省	拓務屬	五級俸	清水	豊山
同	拓務技手	三級俸	北村	豊治

(各通) 拓務省 拓務省通譯生 四級俸

木口 浩一

廣第一六〇〇部隊軍政部附ヲ命ス

昭和十六年十二月二十七日發令

接 受 昭 和 年 月 日
 起 案 昭 和 年 月 日
 決 裁 昭 和 拾 六 年 十 月 拾 九 日
 施 行 昭 和 拾 六 年 十 月 拾 九 日
 完 結 昭 和 年 月 日
 校 合
 送 發

秘書課長

官

大

臣

管理局長

拓南局長

財全畫課長

陸軍大臣

本月十六日附陸軍大臣才三〇七三料ヲ以テ高等官
 二階ニ從軍又置被遣ノ中ヲ遂就テハ當否ヨリ

書長

打 着 省

左記ノ為ニ派遣可敷ニ付可也此等取計取改修
及回覧候也

是ノ事外に送付候旨ノ上ニ其月日並宛先
項等申渡可敷候旨ノ高判付下候旨ニ在
候旨取付可敷ニ付為候旨候旨

彦彦周防守(高判付下候旨)

加勢守(高判付下候旨)

正五位左衛門守 山越 道三

加勢守(高判付下候旨)

加勢守(高判付下候旨) 高橋 達六郎

(起案用紙三股ノ三ノ富井納)

(日本標準規格 B. 6)

REEL No. A-1220

0024

アジア歴史資料センター

至急

軍事機密

陸機密人第三二〇〇號

從軍文官派遣セラレ度件照會

昭和十六年十二月十六日

陸軍次官 木村兵太郎

拓務次官 植場鐵三 殿



十二月十六日陸機密人第三〇七三號左記中左記追加セラレ度照會ス

左記

追加 判任文官 一名

陸軍

至急

軍事機密

陸機密人第三〇七三號

從軍文官派遣セラレ度件照會

昭和十六年十二月十六日

陸軍次官 木村兵太郎

拓務次官 北島謙次郎 殿

大東亞戰爭ニ從軍セシムル爲左記要員至急派遣セラレ度具存ナクハ派遣者ノ職官氏名俸給給料等併セ通報セラレ度照會ス

左記

産業關係業務

高等文官 二名

判任文官 三名

陸軍



急

次

大臣

軍事機密

陸機密人第三〇八八號

秘書課長

從軍文官事務打合せノ爲方ノ件通牒

昭和十六年十二月十八日

陸軍次官 水村兵太郎

拓務次官 北島謙次郎 殿

十二月十六日陸機密人第三〇七三號ニ依リ從軍セシメラルヘキ高等

文官ハ十二月廿日午前九時三十分參謀本部第二課ニ事務打合せノ爲

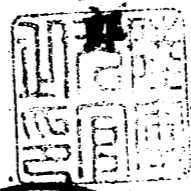
出頭セシメラレ度通牒ス

管理局長

拓南局 殿

金課長

陸軍



協定書

、省ヨリ陸軍各部隊ニ配屬セラレタル職員ノ身分、給與及其ノ經費ノ負擔ニ關シ陸軍省、省間ニ左記各條ヲ協定ス

昭和 年 月 日

陸軍次官 木村 兵太郎

、次官、

第一條 戦時又ハ學藝ニ際シ陸軍各部隊ニ配屬セラレタル、省所屬職員(員及傭人ヲ請ヒ以下單ニ配屬者ト稱ス)ノ身分、給與及其ノ經費ノ負擔ニ關シテハ別段ノ定メアル場合ノ外本協定ノ定ムル所ニ依ル

第二條 配屬者ハ軍屬トシ、省職員タルノ身分ハ之ヲ保有スルモノ

トス

軍屬ノ階級ハ、省ニ於ケル階級ニ依ル

第三條 配屬期間ハ配屬後令アリタル日ヨリ配屬解除ノ日迄トス

配屬期間相當長期ニ亘リ必要アル場合ハ陸軍、陸省協議ノ上配屬者ヲ交代スルコトヲ得ルモノトス

第四條 配屬者ハ所屬部隊長ノ指揮命令ニ従ヒ所命ノ業務ニ従事ス

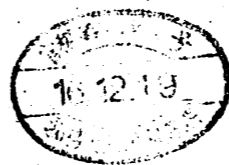
第五條 配屬者ニ對スル賞罰ハ軍ニ於テ之ヲ行ヒ又軍ニ於テ軍屬トシ

テ適當ナラズト認メタル者ハ、省ト協議ノ上措置スルモノトス

第六條 配屬者ノ所屬長官ハ毎年三月末日及九月末日現在ヲ以テ過去

六ヶ月間ニ於ケル配屬者ノ勤務成績其ノ他必要事項ヲ陸軍省ヲ經テ

、省ニ通牒スルモノトス



第七條 配屬者ニ對スル官等陞叙、陞格及増俸給ハ陸軍省ト協議ノ上

、省ニ於テ之ヲ行ヒ其ノ都度陸軍省ニ通牒スルモノトス

第八條 配屬者ノ給與ハ所屬部隊ノ軍人軍屬ノ給與ニ準ズルモノトシ
之ガ經費ハ總テ軍ノ負擔トス

第九條 配屬者中官吏待遇者以上ハ陸軍軍屬從軍服ヲ着用セシムルモ

ノトス但シ判任文官以下ニハ下士官兵用被服ヲ貸與スルコトヲ得

第十條 配屬者生死不明又ハ死亡シタル際ハ昭和十年一月陸軍省ニ「戰
時死亡者及生死不明者報告手續」ニ依ルノ他陸軍省ハ、省ニ通報
スルモノトス

第十一條 配屬者死亡ノ際遺骨ハ留守部隊ヲ經テ其ノ遺族ヘ之ヲ交付
スルモノトス

第十二條 配屬者ノ死亡ニ關スル給與ニシテ軍ノ規定ニ係ルモノハ總

テ軍ニ於テ管掌スルモノトス

附 則

明治三十七年九月十八日海陸第四四三號ハ之ヲ廢止ス

至急

軍事機密

陸軍密人第三一七三號

陸軍

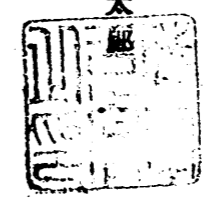
從軍文官宣誓ニ關スル件通牒

昭和十六年十二月廿九日

陸軍次官 木村

兵本

拓務次官 植場 鐵三 殿



今次從軍者ニ對スル首題ノ件左記ニ依リ御取計ヒ相成度通牒ス

左記

一別紙ニ連名ニテ署名捺印ノ上送付セラレ度高等文官及判任文官
共同一連記差支ヘナク多人數ノ爲連記不可能ナルトキハ二枚ニ
亘リ使用セラレ度

ニ参考ノ爲各從軍者ニ一枚宛分與セラレ度

至急

次

大臣

陸軍省人第一二八九號

官

秘書課長

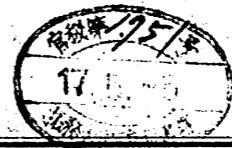
從軍文官勤務成績送付ノ件通牒

昭和十七年五月四日

陸軍省人事局補任課

陸軍大臣官房秘書課長殿

首題ノ件別紙ノ通送付ス



陸

軍

拓務省ヨリ配屬文官連名簿 渡集團軍政部

左	刺	左	左	勅	官
水	水	北	依	高	山
口	口	村	依	高	山
一	一	一	一	一	一
山	山	山	山	山	山

陸軍

本勤務成績ニ使用セル用語ノ区分左ノ如シ

一 健康

甲 健康体ニシテ寒地又ハ邊陲地域ノ勤務ニ堪ル者

乙 慢性疾患有リ且體質上顧慮ヲ要スル者

丙 入院又ハ休務中ノ者但シ短期間ニ恢復ノ見込アル者ハ

平素ノ状態ニ依ル

二 能力

優秀 良好 普通 下位

陸軍

配屬文官勤務成績

昭和十七年三月三十一日
渡集團軍政部

原所屬

拓務省

官

拓務省管理局長山越道三

現所屬

渡集團軍政部

氏名

明治三十二年八月三日生

一 健康状態 甲

二 勤務成績

1. 勤 怠 責任觀念旺盛ニシテ極メテ勤勉ナリ

2. 能力 最モ優秀

3. 其他事項

人

配屬 文官勸務成績

昭和十七年三月三十一日
渡集團軍政務部

陸軍

原所屬 拓務省

官

拓務書記官 高橋進太郎

現所屬 渡集團軍政務部

氏名

明治三十五年十一月十八日生

一 健康状態

甲

二 勤務成績

1 勤 怠 勤勉

2 能 力 優秀

3 其ノ他ノ事項

在東京部總務班長トシテ南東工務ノ事務ヲ
處理ス外 部内事務ノ總括ニ任シ優秀ナル
成績ヲ收メツアリ

人

配屬 文官勸務成績

昭和十七年三月三十一日
渡集團軍政務部

陸軍

原所屬 拓務省

官氏名

拓務技師 依田友安

現所屬 渡集團軍政務部

明治三十五年十月二十一日生

一 健康状態

甲

二 勤務成績

1 勤 怠 勤勉

2 能 力 良好

充任的 横山ノ官情通 横山部班長ヲ
補佐シ 横山ノ官情通

3 其ノ他ノ事項

人

陸軍

配屬文官勤務成績

昭和十七年三月三十一日
渡集團軍政部

原所屬 拓務省
現所屬 渡集團軍政部

官氏名

拓務技師 北村豊治
明治三十四年二月二十六日生

健康状態

甲

勤務成績

1 勤怠

勤勉

2 能力

良好

産業部に於て砂糖、麻、棉花等ニ関スル
事務ヲ担任シ積極的研究心ニ富ミ
其成績良好ナリ

3 其ノ他ノ事項

人

陸軍

配屬文官勤務成績

昭和十七年三月三十一日
渡集團軍政部

原所屬 拓務省
現所屬 渡集團軍政部

官氏名 管理局屬 清水豊山
明治三十四年七月二日生

健康状態

甲

勤務成績

1 勤怠

勤勉

2 能力

良好

産業部
(庶務係担任トシテ部内各班ノ連絡調整ニ付
班長ヲ補佐シ事務處理成績優著ナリ)

3 其ノ他ノ事項

人

陸軍

陸軍大臣勸告状

昭和十七年三月三十一日
陸軍部

原所属 拓務省

官 拓務省通譯生

木口浩一

現所属 渡集團軍政部

氏名

昭和十七年八月五日

一 健康状態

甲

二 勤勞成績

1 勤 怠 勤 勉

2 能 力 良好 (通譯生として対馬関係折衝事務に携り成績
可なり)

3 其ノ他ノ事項

第 一 七 五 一 號
 決 裁 昭 和 拾 七 年 五 月 六 日
 書 淨
 合 校
 送 發
 昭 和 年 月 日
 昭 和 年 月 日
 昭 和 年 月 日
 昭 和 年 月 日

秘書課長



大 臣



長

昭 和 拾 七 年 五 月 六 日
 長

長

昭 和 拾 七 年 五 月 六 日
 長



紙
 二
 寸
 四
 冊
 備
 考
 也

一
 一

1841

(起案用紙三號ノ三) (公債 非 納)

(日本標準規格 B.5)

REEL No. A-1220



人

配属 文官勸務課

昭和十七年三月三十一日

陸軍

原所属 台湾總督府

官

勸務課 高平原逸人

現所属 渡集團軍政部

氏名

明治三十一年一月二十三日

一 健康状態

甲、連續制務ニ堪ル

二 勤務成績

勤勉

三 勤怠

四 能力

優秀

五 其ノ他ノ事項

人

陸軍

配属 文官勸務課

昭和十七年三月三十一日

原所属 台湾總督府

官

台湾總督府 當木兵衛

現所属 渡集團軍政部

氏名

明治三十五年十月一日

一 健康状態

良好

二 勤務成績

勤勉

三 勤怠

四 能力 良好

(業務) 勸務課ニ班長ヲ補佐シテ熱帯農業関係事務ニ携リ成績ナリ

五 其ノ他ノ事項